

平成30年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	松川村・鹿港鎮友好都市交流記念事業
事業主体 (連絡先)	松川村 (総務課政策企画係 0261-62-3111)
事業区分	
事業タイプ	ソフト
総事業費	2,697,675 円 (うち支援金: 826,000 円)

事業内容

友好都市交流5周年を記念した式典を開催し、これまでの交流に参加した住民を招いて5年間の交流の成果を振り返ると共に、今後の交流促進を図り、村農産物のPRの場として海外販路開拓の促進を図る。

これまで5年間の交流の記録を映像化し、鹿港鎮公所へ寄贈する他、海外販路開拓事業での放映、村HPやSNSなどでの配信、中学生相互交流での活用により、インバウンド観光への効果も期待する。

また、相互の中学校同士が姉妹校として調印を結び、これまで以上に友好関係を深め、将来に渡って活発な交流が展開されることを確認した。



【式典の様子】

【目標・ねらい】

- ① 姉妹校調印 2校
 - ② 交流事業参加者 200名超
 - ③ 新規販路開拓 0件
- ※目標年度 H32

※自己評価【 B 】

【理由】

記念式典の開催と姉妹校の協定、映像制作による今後の販路開拓やPRへの基礎は出来たが、事業効果の発現までには時間を要する。

事業効果

記念式典の開催を通して、これまで以上に友好関係を深めることができ、今後も更に相互訪問や文化・産業面で相互の発展のために交流事業を継続することが確認された。

来賓として招いた鹿港鎮の方々に村の文化や食事、農産物や日本酒をPRでき、特に日本酒販路開拓の面では新たな人脈により台湾での販路について前向きな検討を始めることとなった。

また、中学生が姉妹校を結んだことにより、今後も継続的に交流活動を行う事が約束され、双方の人材育成の面で大きな一歩となった。

販路開拓や将来的なインバウンド観光の足掛かりとなる事業となった。

今後の取り組み

松川村と鹿港鎮の交流は、これまで中学生が中心となった交流事業が多く開催されてきましたが、この他にも民間企業や農業生産団体などとの交流もされており、少しずつではありますが、農産物や加工品の輸出や相互の観光振興などの話しもされている。今後は、経済的な面での協力や提携、より積極的な人的交流などを行ない、相互が発展するためのパートナーとして友好関係を深めていく。